

衛生委員会だより



令和4年8月

社会福祉法人ならやま会

ホームヘルプステーションこすもす

奈良県ホームページより

コロナウィルス感染症の現状と、この夏を安心して過ごすために

6月下旬以降、奈良県では新規感染者が急増し、その波は第6波を大きく上回る状況となっています。第6波から主流となっているオミクロン株は、現在ではBA.5系統を中心となっており、その特性として、感染力は非常に強いものの、重症者の発生や、亡くなられた方のうちコロナが直接の死因と認められた方の割合は低く、実態を踏まえて冷静に対処することが必要です。

4月から運用している奈良県独自の療養先トリアージ基準は、医療関係者のご努力によって正常に機能しており、直ちに医療体制が困難となる状況ではありません。しかしながら、新規感染者数が高い水準で推移していることに対応するため、県では体制の整備を図っています。奈良県では、実態に即した対策を行うことにより、社会経済活動を維持しながら感染の拡大に対処していきます。

夏季休暇の時期を迎え、人の移動が活発になります。県民の皆様には、この夏を安心して過ごしていただくために、基本的な感染予防対策の徹底を、改めてお願ひいたします。今まで、奈良県が独自に定めた「療養先トリアージ基準（※）」を支障なく運用しています。（※）療養先トリアージ基準において“入院していただく方”は、
(1)酸素投与をはじめとした新型コロナのための入院治療が必要な方と、
(2)妊婦、人工透析患者、外傷・持病の治療の必要な患者など、新型コロナ以外の傷病のための入院治療等が必要な方としています。

夏季休暇等の帰省で移動の予定がある場合など、無症状の方を対象に、無料で新型コロナの検査を受け付けています。

○対象者

(1)無症状の方で、イベント・旅行・帰省等の社会経済活動を行われるにあたり陰性確認が必要な方

※帰省や旅行、大人数での会食、大規模イベントの事前検査にもご利用いただけます。

(2)無症状の方で、感染リスクが高い環境にある等のため感染不安を感じる県民

((1)、(2)のいずれも、濃厚接触の可能性がある方は対象外。) 県内の無料検査の実施事業所（71箇所。うち8箇所は、お盆期間も無休。）については、下記URLで公表しています。

<https://nara-package.jp/>



十分な感染予防・自己防衛をして充実の夏を元気に過ごしましょう！